

### 薬学部の学生4人が優秀発表者賞を受賞 — 日本薬学会第137年会

日本薬学会第137年会(仙台：3月24日～27日)において、薬学部の学生4人(現5年生)が学生優秀発表者賞を受賞した。

この賞は、学生の研究意欲向上のために設けられた賞で、口頭発表とポスター発表の部に分かれている。厳正なる審査の結果、口頭発表の部は531審査演題中67演題(受賞率12.6%)、ポスター発表の部は533審査演題中66演題(受賞率12.4%)に対して優秀発表者賞が授与された。受賞者は次のとおり。

#### <ポスター発表の部>

○佐藤 美帆(薬化学部門)

受賞演題：不斉ベンゾイルオキシ化反応を鍵反応としたユーコミン酸の不斉合成研究

○福井 匠(地域医療薬学部門)

受賞演題：後発医薬品普及率に及ぼす影響の探索

○松田 洋祐(地域医療薬学部門)

受賞演題：患者が薬局に求めることと、薬局が患者のために取り組んでいることの比較調査

○満野 遥(地域医療薬学部門)

受賞演題：抗炎症薬貼付剤の使用と光線過敏症予防状況に関する研究



前列左から、満野さん、福井さん、松田さん、佐藤さん

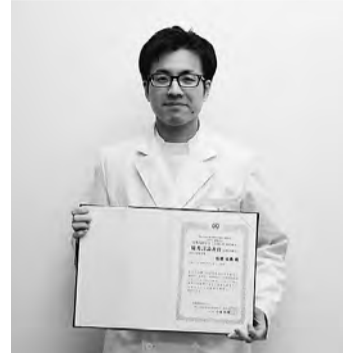
### 医学部4年の松根佑典さんが優秀討論者賞を受賞

第114回 日本内科学会総会・講演会「医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ2017東京」が4月15日、東京国際フォーラムで行われ、医学部4年の松根佑典さんが「経験と学問に基づいた医療」をテーマとした公開討論会において、優秀討論者賞を受賞した。

#### <松根佑典さんのコメント>

今回は理想の医師像とキャリアについて日本内科学会から学生や研修医に、公開討論会と抄録で意見を求めるという企画でした。私は一昨年潰瘍性大腸炎で手術を経験しました。このことを今後に生かしたいと思い応募しました。

討論するなかで、これまでの講義、寮生活や管弦楽団での活動などを通じ学んだことと共に、患者の辛さや不安を実感することで本当の意味で医師になるとはどういうことかを考えさせられました。これらを踏まえ今後とも努力したいと思います。



### 島村忠勝名誉教授が茶学術顕彰表彰を受賞

島村忠勝名誉教授が平成28年度茶学術顕彰表彰を受賞した。この賞は、茶学術研究会と公益社団法人静岡県茶業会議所が、伝統飲料である茶の科学ならびに保健効果



に関する茶学術研究に対し功績のあった者を表彰するもの。島村名誉教授は多年にわたり茶の研究に従事し、茶およびカテキンの抗菌・殺菌作用の研究に取り組み多大な成果をあげ、茶業の振興発展に貢献した。その功績を称えこのたびの受賞となった。3月10日に静岡市で表彰式および「茶およびカテキンの抗微生物作用とその医学応用について」と題する受賞記念講演が行われた。

### 学生相談室のご案内 ～お気軽にご相談ください～

一人ではうまくいかないことも、カウンセラーと考えていくことで、新たな方向性が見つかるかもしれません。どんな相談でも構いませんので、お気軽にお越しください。友人や家族との来室でも結構ですし、匿名や電話、ご父母からの相談にも応じております。

	カウンセラー (臨床心理士)	曜日・時間	連絡先
旗の台キャンパス (10号館1階)	小林 英子	火曜 15時～18時	03-3784-8285
	平野 学	金曜 15時～18時	
横浜キャンパス	小林 英子	金曜 14時～18時	045-985-6613
富士吉田キャンパス (3号館1階)	松野 友香	火曜 16時30分～20時30分	080-5093-5576
	正木 啓子	木曜 16時30分～20時30分	

### 第26回昭和大学学士会シンポジウムのお知らせ 「認知症の基礎と臨床の進歩」

日時：平成29年7月1日(土) 13:00～15:00

場所：昭和大学1号館7階講堂

- オリゴマオパチーとしてのアルツハイマー病 (13:00～13:30)  
昭和大学医学部内科学講座(神経内科学部門) 教授 小野賢二郎
- 昭和大学病院における認知症外来の現状と展望 (13:30～14:00)  
昭和大学医学部内科学講座(神経内科学部門) 講師 金野 竜太
- 認知症をめぐる臨床的および社会的課題 (14:00～14:30)  
順天堂大学大学院医学研究科精神行動科学 教授 新井 平伊
- iPS細胞を用いた認知症研究 (14:30～15:00)  
京都大学iPS細胞研究所増殖分化機構研究部門 教授 井上 治久

生協は学園生活のパートナーです



## 昭和大学生生活協同組合

旗の台 3788-2322(内線)8268 アミ 3785-9729(内線)8369  
吉田 0555-23-8505 洗足 3787-4432 横浜 045-985-9624

### 全ては健康を願う人々のために

わたしたちは社会・顧客と共生し、  
独創的なサービスの提供を通じて新しい価値を共創し、  
世界の人々の医療と健康に貢献します



http://www.tohoik.co.jp/

